

県内企業との研究支援

新たに6件を採択

大田 弘ファン

弘前大学は12日、県内企業との共同研究を支援するマッチング研究支援事業「弘大GO GOファンド」に、新たに6件を採択したと発表した。

採択されたのは①パンテア菌が付着するソバモヤシの機能性食品としての有用性とパン

テア菌の役割②紐引き股割れパンツの製品研究開発③赤肉リンゴ『紅の夢』の着色度に基づく高精度選別機械の開発④飼料米とリンゴ粕の併用給与による豚肉高付加価値化生産技術の開発⑤小型風車

によるダイレクトドライブ揚水ポンプの開発⑥がん細胞の蛍光可視化用キットの開発。

事業期間は②、③、

⑤が2015年3月31日まで、それ以外は同年10月7日まで。

今回を含め、ファンドの採択数は25件となった。

(成田真矢)

【陸奥新報社提供平成26年12月13日(土)2面】

この画像(記事)は、陸奥新報社提供です。

無断転載はできません。